



新型コロナワクチン接種のお知らせ

*町での集団接種・個別接種は、10月末で終了します。

国のワクチン供給により、町では5月からワクチン接種を進めてまいりましたが、大多数の方が接種完了となる10月末をもって終了します。

ワクチン接種を希望し、まだ接種予約がお済みでない方は、大至急安八町ワクチン接種コールセンター（☎47-5323）まで、ご連絡ください。（10月9日（土）までに1回目の接種を済ませます必要があります。）

*ワクチン接種は、希望する人が受けるもので、接種を強制するものではありません。また、体質や持病などの理由でワクチン接種ができない人もいます。接種を受けていない人に差別的な扱いをすることがないよう人権への配慮をお願いします。

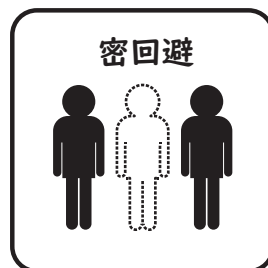
*ワクチンを接種しても、引き続き感染対策をお願いします。



できれば不織布
隙間なくフィット



頻繁な手洗い
消毒



密閉・密集・密接
どれか一つでも回避



体調不良時には全ての
行動をストップ

9/21 大きく育ちました

牧小学校3、4年生の児童が、牧地区かぼちゃづくり有志の会の方と一緒におばけかぼちゃの収穫を行いました。

このおばけかぼちゃは、遊休農地を有効活用しながら地域交流を深めようと、5月に苗を植えたものです。

品種はアトランティックジャイアントで、今年は例年よりも大きく育ち、重いものでは約50kgにもなりました。約50個のおばけかぼちゃをみんなで協力して運びました。

代表児童は、「思ったよりも重くてびっくりしました。ランタン作りが楽しみです」と話してくれました。



▲たくさんのおばけかぼちゃを収穫しました

「農村環境保全活動の軌跡」発刊

安八町入方地区の住民でつくるあんぱち環境保全広域組織入方区の広報紙を担当する奥田忠良さんが、機関紙「入方ふれあい結」が100号を迎えたのを機に、集録集「農村環境保全活動の軌跡」を発刊しました。

同組織は、平成19年4月に創立されジャンボタニシの駆除やコスモスなどの植栽による景観形成など環境保全活動に取り組んでおり、奥田さんはその活動を知ってもらおうと広報紙を作り、多い時には2か月に1回の頻度で発行してきました。

奥田さんは「地区の皆さんに地元の活動内容を知ってもらえたらうれしいです」と話されました。



▲発刊した機関紙を手にする奥田忠良さん